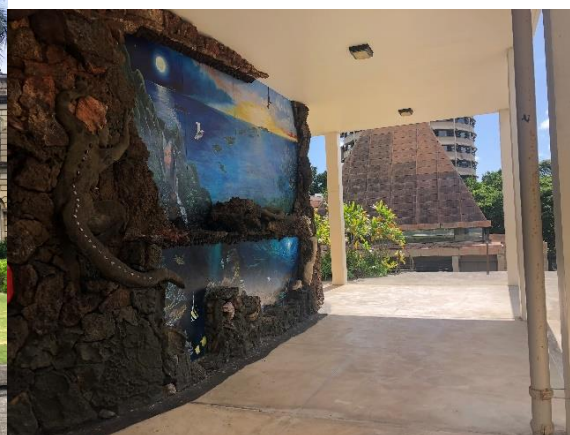


留 学 報 告 書



留学先国	アメリカ
留学先高等教育機関名	ハワイ大学アカデミックインターンシップ
留学期間	2018年8月～2019年3月
留学を開始した時の学年	2年

留学費用（概算）

授業料（プログラム費用）	180万円
保険料	8万300円
宿舍費（1か月あたり）	11万円 (月によって変わるが毎月10万円前後)
食費（1か月あたり）	9万円
渡航旅費	11万3千円

滞在形態関連

1) 種類	ホームステイ。
2) 部屋の形態	個室。
3) 設備	シャワー、トイレ、エアコン、キッチン、ランドリー、インターネット環境、食堂。
4) 住居を探した方法	個人的に探した。

現地情報

1) 大学内の医務室／診療所や付属の病院などで医療サービスを受けることは可能でしたか？
はい。
2) 現地で病院にかかったことはありますか？
はい。
3) 保険について、現地の医療保険に加入しましたか？
いいえ。
4) 留学にあたり、必須の予防接種はありましたか？
はい。おたふく風邪（麻疹・風疹は過去に接種済みだった）。
5) 学内外で問題が発生したときは、誰に相談しましたか？
留学先の友人、日本にいる友人や家族、大学の留学担当窓口、インターン先の先輩方。
6) 現地の治安はどうでしたか？また、現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか？また、実際に窃盗等を含む犯罪に巻き込まれた場合、どのように対処しましたか？
基本的には治安のいいところばかりで安心して暮らせた。治安の悪い地域には極力立ち入らず、行くときは昼間友人何人かと行くようにした。また、夜 20 時過ぎの外出は控えた。危険地域情報は外務省からのメール、また現地のホストファミリー・インターン先の方々、そして現地に住んでいる方のインスタグラムから得ていた。
7) パソコン、携帯電話、インターネット接続について、現地での利用はいかがでしたか？
ホームステイ先は度々インターネット接続が切れる時があったが概ね快適に過ごせた。大学から支給された SIM カードも大きな問題はなく動作していた。
8) 現地での資金調達はどのように行いましたか？
クレジットカードと現金は MoneyT Global の Visa プリペイドカードを日本にいる間に作成し、現地で引き下ろして使用した。
9) 利便性、買い物はどうでしたか？また現地では調達できない日本から持っていくべき物がありますか？
ハワイという土地柄から日本の製品は手軽に調達することができたため、あまり苦労することはなかった。ただ、物価が高いゆえ自炊に必要な調味料一式を揃えるのはお金がかかるためできるだけ持参した方がいいと思った。また、歯磨き粉やティッシュペーパーは外国の製品だと好みが変わるので、ストックを持参した方が快適な生活を送れると思った。
10) 授業料（またはプログラム費用）は、どのように支払いましたか？
クレジットカード。
11) その他、生活等に関して参考となることがあれば教えてください。
一年近い留学は荷物が増えて帰ってくることになるのでスーツケースは二つ大きいものがあった方がいい。 折りたたみ傘を持っていく。ハワイの雨季は寒くなることがあるので長袖長ズボンを持って行く。JTB のインターンは黒のスニーカーまたはパンプスが必要。

渡航について

1) 現地空港から滞在先まで、どのようにして向かいましたか？
ホストファミリーのお迎え。
2) 到着後にオリエンテーションはありましたか？あった場合、どれくらいの期間行われていましたか？
いいえ。

学習・研究活動についてのレポート（履修した科目ごとに記入してください）**履修した授業科目名**

Food and World Culture

授業内容や試験、授業を受けた感想について

内容は世界各国の料理と宗教について。試験は事前にどんな問題が出されるか教えられ、その中から各章 30 問ずつ出された。全て選択問題だったので比較的簡単だった。教授のよく知っている範囲とそうでない範囲で取り扱う時間や内容の濃さに差があり、少し大雑把な印象を受けた。

履修した授業科目名

Introduction to Tourism Industry Management

授業内容や試験、授業を受けた感想について

明治大学でいうツーリズム・マネジメントと同じような授業だった。ツーリズム・マネジメントの範囲を広く浅く学ぶイメージ。事前に試験の練習問題が出されるので、ちゃんと授業を受けていれば難なく解ける問題だった。教授も親身になってくれるいい先生だった。

履修した授業科目名

Global Politics

授業内容や試験、授業を受けた感想について

世界の政治について現代ニュースから過去の思想まで学んだ。今までにあまり学んでこなかった分野だったので英語で理解するのに苦労した。試験は選択問題と記述問題、授業を受けていれば事前知識がなくても B くらいの判定はもらえるものだった。

履修した授業科目名

Hawai'i: The Center of the Pacific

授業内容や試験、授業を受けた感想について

ハワイの歴史について学んだ。アメリカの州になる前の政治や文化はハワイでしか学べないことでとても勉強になった。ただ、知らないことだらけでハワイ語も加わって説明されると理解に時間がかかり、ついて行くのに必死だった。この授業は一番課題も多く、ボランティア活動のようなものに参加が必須、グループプレゼンや自分の属する文化を表す作品を作成するなど一番大変な授業だった。

留学体験記

<p>留学しようと思った理由や、この留学先を選んだ理由</p>	<p>私がハワイ大学アカデミックインターンシッププログラムに参加しようと思った理由は、観光系の仕事に将来就きたいという夢があるからです。そもそも明治大学の国際日本学部に入ろうと思ったきっかけがこのインターンつきの留学プログラムを知ったからでした。このプログラムでは、アロハスピリットという独自のおもてなし精神のあるハワイで、大学で観光学を学んだのち実際に観光業界でインターンできます。私が学生のうちにやりたいことがすべて詰まっていると思い、留学を決意しました。</p>
<p>留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備</p>	<p>留学の準備は二年に進級した時から始まっていた気がします。多くの書類を提出する必要がある、ワクチンも接種しなければいけませんでした。初めてのことでただ留学する友人や家族と協力しながら進めていきました。私は提出期限ギリギリに提出する綱渡りのような日々だったので、もっと余裕を持って行動していればよかったと反省しています。荷造りも出発当日までかかりました。留学する直前はサークルの活動もあり忙しく、留学準備にだけ時間を割けるわけではなかったため、計画的に準備を進めることが大切だと思いました。</p>
<p>留学中に役立った書籍、ウェブサイト、アプリ等</p>	<p>私は、留学前はハワイの予備知識はほぼゼロの状態で見地に向かいました。そのため特に参考にした書類などはないのですが、後から知って便利だと思ったのは「びびナビ」です。ハワイ限定だと思いますが、現地で暮らしている人々のウェブサイトやシェアハウスの情報からイベント情報など現地で暮らす上で便利な情報を提供してくれます。一度のぞいてみて損はないと思います。また、観光スポットや危険地域情報などはインスタグラムで見ました。ハワイは色々な情報がインターネットや SNS に載っているため参考になります。</p>
<p>大学・学生の雰囲気（職場や同僚の雰囲気）</p>	<p>大学は開放的な雰囲気です。自然も多く、のびのびと勉強できる環境だったと思います。インターン先はとてアットホームな雰囲気です。馴染みやすかったです。ただ、働いている方の年齢層が上なので緊張する場面もありました。真面目に仕事をしていけば、とても楽しく、経験がない私のような若者でもすんなりと受け入れてくれる職場だったと思います。ハワイにあると言っても日本の企業でお客様も日本の丁寧な対応を求めて来ます。敬語はもちろんのこと、接客態度には気をつけたいといけません。ただ、ハワイらしいゆとりとした雰囲気も忘れず、楽しく働けました。</p>
<p>滞在先の雰囲気</p>	<p>私はホームステイだったのですか、日系のご夫婦だったこともあり大きなトラブルもなく過ごすことができました。ミールプランを取っていた時は白米も出ましたし、最初は多かった食事の量も言えば少なくしてくれたので助かりました。自炊するようになってからはあまり話す機会がなくなるほど大きな広い家で、プライバシーも守られている家でした。ただ、山の近くに建っていたことから虫が多かったのが個人的には辛かったです。</p>

<p>留学先における交友関係</p>	<p>明治大学の学生に加え、現地の学生や他大学の日本人学生と仲良くなりました。人見知りゆえ多くの友達はできず心残りではありますが、仲良くなった子の中には日本に帰った後も会う約束をしている子達もいます。異国の地でわからないながら皆頑張っていたので、お互い支え合っていました。同じ授業をとっていた友人には試験の際に協力しあったりと、なくてはならない存在でした。もちろん、明治から一緒に留学した友人には多くのことを助けてもらいました。また多くの新しいことをみんなで挑戦することができました。</p>
<p>留学中に困ったこと、つらかったこと、大変だったこと</p>	<p>留学を始めたばかりの頃、ビザのことや履修登録など諸々の手続きがうまくいかず、ちゃんと授業を受けられるのか心配になりました。ホームシックなどはあまりなく、手続きがうまくいかないことの方が精神面を攻撃して来ました。幸いにもハワイ大学の留学担当の方が親身になってサポートしてくださったのでなんとかりましたが、一時は本当に心配でたまらなかったです。また、私は留学中にインフルエンザにかかってしまったので、それも体力的に辛かった出来事です。体調管理には気をつけないといけないと心から思いました。</p>
<p>留学先における学習、課題や試験</p>	<p>日本とは違い、少人数で授業が行われるためちゃんと授業を受けないと目立ってしまいます。そのため、必然的に真面目に取り組むようになりました。寝ている生徒などはおらず、皆前のめりで話を聞いているので遅れをとらないように頑張りました。事前課題も多く、次の授業までに読まなければならない資料も多く大変でした。もちろん全て英語なので理解するにもいちいち時間がかかります。いつもより多くの時間を勉強にあてていました。</p>
<p>大学外の活動（課外活動や自由時間など）</p>	<p>観光をしていました。8ヶ月間ハワイに来たからには、普通の旅行者にはできないようなことをしたいと思い、友人と多くの場所に赴きました。特に私は旅行会社にインターンをしていたので、実際に自分で観光地に赴くことは勉強になり、とても大切なことでした。そこで感じたこと知ったことを話す方がお客様に響くと思いました。ちょっとしたお役立ち情報や注意事項なども伝えることができるようになりますし、何よりも自分のいい思い出になりました。</p>
<p>留学を志す人へメッセージやアドバイス</p>	<p>とてもいい経験になりました。普通の旅行ではできないようなこと、普通に大学に通っていても経験できないことを経験できます。特にハワイ大学のプログラムはインターンシップ付きです。異国の地で何ヶ月もインターンできることはそうそうないことです。せっかく自分の大学にプログラムがあるので、少しでも興味がある人はチャレンジしてみしてほしいです。人生観までは変わらなくとも必ず得るものはあると思います。</p>

